

出張医学教育FD(飯山赤十字病院)

【日時】 平成26年9月9日 18時00分～ 18時30分

【場所】 飯山赤十字病院

【参加人数】 15名

【内容】

○卒前クリニカルクラークシップの現状

- ・見学型臨床実習(ポリクリ)と参加型臨床実習の違い等

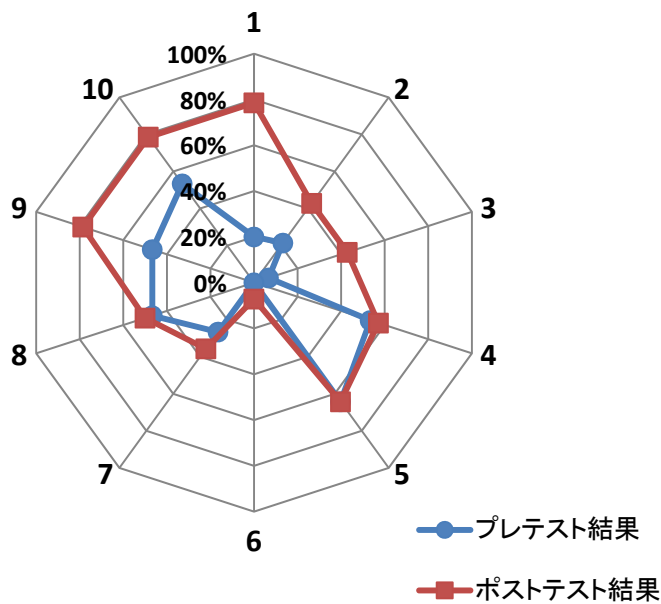
○信州大学における今後の臨床実習

- ・150通りの選択肢からなる参加型臨床実習について
- ・学生が行うことのできる医行為について

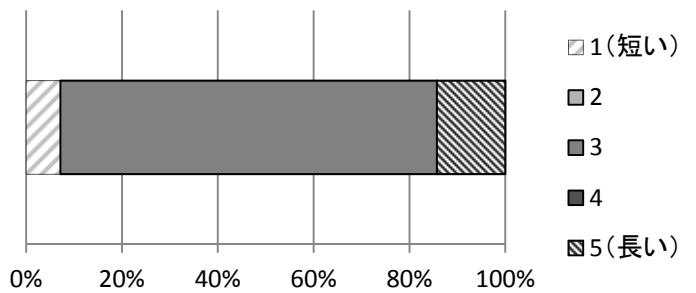
○DVD映像で見る参加型臨床実習



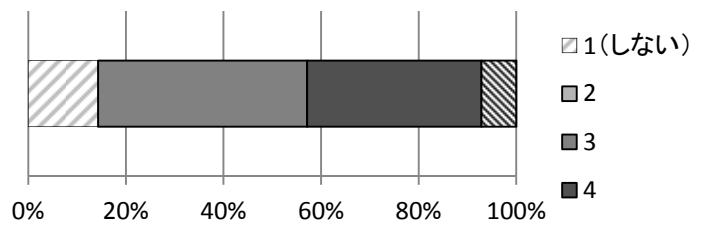
医学教育についての理解度



時間



ニーズにマッチしたか



参加者の意見

FDで分かったこと	FDで疑問が残ったこと	ご意見
基本原則は底辺良く理解できた。	なんとなくわかった。採血は侵襲的ではないのですか？	熱心でない学生の場合は困るのですが...
大学の教育システムが変わることがわかった。	どれくらいの関わりで、どのくらいの責任があるのか？	逆に当院に引き抜き就職した場合、大学から怒られない？
医学教育の難しさ。	医学生が許容される医行為。	チームとは(?) 当院内科チームというより主治医制である場合、どのようにするのか。
参加型臨床実習について。	細かいところ。	座学の時間を削りすぎないようにするのが課題だと思います。私の母校は、その点でクリクラ導入を失敗したと思います。
具体的な学生実習の方法。	ポリクリの時も研修医とのディスカッションがあったと思うが、どこが違うのか？	
ポリクリとクリニカルクラークシップの違い。		